

令和4年度  
笑顔プロジェクト

共同宣言  
「なくそういじめ 咲かせよう笑顔の花  
思いやりの種を育てよう」

ひたちなか市立  
那珂湊第二小学校

【取り組み事例①】

あいさつ運動

6年生から「あいさつ運動をしよう」と呼びかけがあり、学年ごとに曜日を決めて、全学年で実施をした。当番の日は、朝、昇降口に立ち、みんなで大きな声であいさつを呼びかけ、あいさつの輪が広がった。進んで気持ちのよいあいさつをする児童が増えた。



児童の実態

- ・休み時間は外で元気に遊んでいる。
- ・係、委員会、クラブ活動に一生懸命取り組んでいる。
- ・あいさつの声が小さかったり、進んで行えなかったりする児童が多い。
- ・思いを言葉で伝え合うことに課題があり、コミュニケーションが上手くできずトラブルになることがある。

スローガン

「いじめゼロ やさしい二小を つくろうよ」



計画委員会の考え

いじめのない、笑顔あふれる  
楽しい二小にしていきたい。

【取り組み事例②】

花いっぱい活動

春と秋の2回、学年の花壇に苗を植えて育てている。きれいな花がたくさん咲くと児童の顔も笑顔になった。花いっぱいのきれいな学校は心も豊かにしている。



【取り組み事例⑤】

たてわり班遊び

1年生から6年生でつくる約15名のたてわり班がある。年度初めに年間の遊びを計画し、毎月1回、ロング昼休みに遊んでいる。たてわり班遊びがある日をみんな楽しみにしている。上級生が下級生にルールを教えながら楽しく活動することができた。



【取り組み事例③】

集会活動の充実

1年生を迎える会、創立記念集会、浜っ子祭りセシモニーなど、計画委員会が計画をしみんなが楽しめる集会活動を行った。どの集会活動も盛り上がり、みんなの満足感や達成感が高かった。



【取り組み事例④】

いじめ防止キャンペーン

計画委員会によるいじめ防止啓発運動を行った。

- (1) スローガンを決め、ポスターを作成し、各クラスに掲示した。
- (2) 昼の放送で、キャンペーンの意義などを伝え、意識を高めた。
- (3) 朝、ポスターを掲げながらあいさつ運動を行った。
- (4) 「友達と仲よく生活するために自分ができること」を一人一人がカードに書き、昇降口に掲示した。



○成果

コロナ禍で、集会活動を2年以上実施できなかったが、今年度は、みんなで集まることができるようになり、充実した集会活動ができた。「学校が楽しい」と思え、笑顔が広がるような集会を計画委員会で計画することができた。「いじめ防止キャンペーン」期間は、今までの自分の行動を振り返るとともに、友達に対しての接し方を考える機会となった。

○来年度に向けて

いじめ防止に向け、年間通して意識を高める活動を計画し、実施していきたい。